

新石垣空港駐車場有料化に対する意見の回答

1) 駐車場有料化の経緯について（資料－1）に対するご意見及び回答

1 有料化賛成意見

- ①問題無いと思います。
- ②利用状況調査にもあるように、現空港駐車場は無料の為、週末に夜間駐車が多く、すぐに満杯となり、駐車場利用ができない場合も多々あるので、有料化にする事で、長時間駐車が減り、利用しやすくなる。
- ③月額3000円の料金設定については妥当だと考えます。無料でと言いたいところですが、空港までの距離を考えると、車両での移動が増える事は容易に予想されることから、現在でも金曜日になると夜間駐車が増え、出勤しても駐車するスペースがなく困っているので、防ぐ方法としても有効と考えます。
- ④資料内容のとおり、現空港の駐車場は夜間駐車が多く、週末になると駐車スペースが少ない。また、イベント(観光の日や海保のイベントなど)がある際には、駐車スペースが無いため、有料化により夜間駐車・長時間駐車が減るのであれば良い。
- ⑤空港で勤務する側として無料化を希望する一方で、午後勤務の場合において、連休・夏休み等において駐車スペースが無い場合が多々ある為、駐車場施設の管理等をしっかりと行って頂けるのであれば有料化へ賛成です。
- ⑥現石垣空港を見ていると、更に増える可能性あり。致し方ない。
- ⑦空港駐車場の運営管理上、有料化は致し方ないと思う。
- ⑧資料のアンケートにもある通り、現石垣空港の夜間駐車は特に週末にひどく、遅番帯出勤時間になる12時前後には駐車スペースも無い場合が多い。個人的には無料化を希望するが、新空港の適正な管理・運営を考えると、有料化はやむを得ないと思います。
- ⑨有料化については、運営上やむを得ない事だと思います。
- ⑩新空港への交通手段は、自家用車等の利用が増えることで長時間駐車が増加することが懸念されることから、駐車場は有料化した方がいいと思います。
- ⑪長時間駐車の実態調査に基づく結果については、新空港が市内から白保地区へとかなり遠いこともあり、長時間駐車については更なる増加傾向が予想される。

【回答】

沖縄県の基本方針と同様の回答です。

- ⑫事業者の有料化に対する、賛成/反対意見は夫々どのような内容が多いのでしょうか。現状でも週末になると駐車場が満杯になる。新空港では色んな要素で更に駐車が多く(特に夜間駐車)なることが予想される為、有料化は賛成です。

【回答】

各事業者の主な意見は下記のとおりとなっています。

事業者A

- ・無料だと長期駐車が増えて有効駐車台数が少なくなることは明白。
- ・現空港でも長期に駐車する車が多く、特に週末から土日にかけてはシーズンに関係なく夜間駐車され、関係者の車両が駐車できず困惑している。
- ・関係者は無料、一般市民、観光客は有料が望ましい。
- ・関係者の駐車場は無料化を希望する。
- ・有料化になると、市民の生活、観光産業に大きな影響を与えると思います。

事業者B

- ・有料化を行うと、短時間空港を利用者する方々が、今以上に駐車場に駐車せずに降車場近くに、長時間停車する方が増えると思います。有料化にするに当たり行政サービスが向上できるのであれば、有料化にして改善を考えて欲しい。
- ・一般の利用者に対しては、有料化にするのが良いと思います。また、観光業者に対しては、空港利用が多いため月の駐車場契約等を検討してほしい。

事業者C

- ・石垣空港は無料のため長時間駐車が目立ちます。有料化に賛成です。
- ・有料化に賛成ですが、公共機関の待機場所の客待ちスペースを広くお願いします。
- ・新空港内駐車場は有料化にすべきです。現在でも長時間駐車や2~3日駐車されている車両も多いです。新空港ができ市内かもっと遠くなると今以上に駐車車両は増えると思います。

事業者D

- ・特に意見無し。

事業者E

- ・一般的に有料化するのが通常の駐車場だと思いますが、地域住民の利便性を考えると有料化が良いとは思いません。

2 料金に関する意見

①料金体系××日以上(長期)の上限は設けないのか？

【回答】

現在のところ、上限額を設定する予定はございません。

②有料化は賛成だが、できるだけ低料金でしてほしい。

【回答】

有料化は、駐車場を利用される全ての方々が快適に利用できるようにすることを目的としており、収支がマイナスになることを避け、かつ、利用者が利用しやすい料金を検討した結果、現在の料金体系表(案)となっております。

また、有料化後においても、駐車台数や料金収入の推移、利用者からの声を傾聴しながら、必要に応じて料金を下げることも含めた駐車場管理方法の見直しを行いたいと考えております。

③自分は現石垣空港で働いてる従業員で自転車で通勤しています。

今の石垣空港で働いて、空港を利用しないで無断駐車や遊び半分に動き回る不審車が目に付いたり、常駐の警察官が見つからない間、停車禁止の区域でも民間車が平気で停まっ

てるのを毎日見ます。

なので、新空港ができれば駐車場や駐輪場はもっと増えると思うので、無意味に駐車できない為にも、有料化で駐車場と駐輪場を利用する場合、施設内でスタンプや引換券を発行して貰うか、あるいは、迎えに来た車も同じシステムを導入した方がいいと思います。

【回答】

施設内でスタンプや引換券を発行して貰うというのは、商業店舗を利用した場合に駐車料金の割引が適用されると理解した上での回答となります。

割引を適用する場合は、駐車場管理者と個々の商業店舗が利用者に代わって駐車料金の一部を負担する契約を締結しなければならず、商業店舗の同意が必要となります。

現在、ターミナルビルに入居する商業店舗が決定していないこと、また、商業店舗は経営状況により割引の可否を判断すると思われるため、現段階では明確な回答ができない状況です。

供用開始後、利用者の負担軽減と商業店舗の利用促進の為、商業店舗に対して積極的な働きかけを行っていきたいと考えております。

3 駐車場規模に関する意見

①有料化に賛成。

現在の空港駐車場は土曜日、日曜日の遅番帯になると駐車スペースがない場合が多い(夜間駐車)。空港内で働く職員と空港職員の駐車スペースも確保してほしい。

【回答】

公共交通機関を除く駐車スペースは499台となっており、一般利用者用が400台、空港施設内の従業員用として99台を確保しております。

②新石垣空港駐車場有料化経緯については概ね理解できる。

現空港駐車場規模(317台)に対して、新石垣の駐車場規模(一般400台、身障者専用7台)が適格か。

【回答】

現空港の駐車場スペースは317台となっておりますが、その中の44台については公共機関等の駐車スペースとなっており、空港内従業員を含め一般利用者が利用できる駐車スペースは273台となります。

一方、新空港の駐車場規模は、平成33年時点の旅客数から決定しており、空港内従業員を含め一般利用者が利用できる駐車スペースは499台となっております。

なお、公共機関の駐車スペースは各機関の敷地に確保しており、有料駐車場内には確保しておりません。

4 公共交通に関する意見

①駐車場の有料化は賛成です。市内や新空港までの交通手段(有料バス又は無料バス)について説明していく必要があると思います。

②事業者(交通)計画があるのか?それによって自家用車利用率が左右される。

③新空港は市内から離れている為、多くの方が自家用車を使用し空港に訪れる事が考えられ

るので、今後は今まで以上に駐車場の利用率が増えると思います。

その為、駐車場の満車状態を防ぐ意味でも有料化は仕方がないが……。ただ、行政側もその他交通機関と連携を計り、空港を利用するお客様にはバス・タクシー等の交通機関を利用する様促す必要もある。

【回答】

県も公共交通の充実が重要と考えており、公共交通の事業者についても、管理・運営方針に関する懇話会に委員として参加して頂きました。

バス会社からは、空港利用者の利便性を確保するため、以下について検討中と聞いております。

①白保線を新空港まで延長し、運行回数も現行より増やす事を検討。航空会社の発着時間も考慮する予定。

②川原線、西回一周線、東一周線、平野線、平野経由伊原間線においては、新石垣空港を経由することを検討。

③川平方面から於茂登トンネルを経由した新空港行きの路線を検討。

④新空港から主要ホテルを経由する路線を検討。

また、タクシー協会からは、市内から新空港を結ぶ乗合ジャンボタクシーの導入を検討中と聞いております。

今後関係事業者と調整を図りながら、公共交通の充実に努めていく所存です。

5 有料化反対意見

①有料化についてですが、利用者の立場から、新空港での駐車場は基本的に無料、又は日中利用のみ無料スペースを設けるべきだと考えます。

開かれた空港、市民に親しまれる空港を目指すのであれば、有料化により入場に心理的な足かせを設けるべきではありません。

同じく1時間100円の駐車場の離島ターミナルでは折角の施設、設備であるにも関わらず、市民が気軽に立ち寄る場所とは言えなくなり、その結果、ターミナル内の店舗は観光客しか立ち寄らず、「賑わい」や「親しみ易さ」からは程遠い状況になっています。公設市場も同様だと思います。

たかが100円のことではありますが、特に用事がない人にとっては、それだけで積極的に立ち寄らない充分な理由になるのです。

また、有料化の根拠として、長時間利用の抑制が挙げられていますが、宮古や那覇とは地理的条件が違い、石垣でも同等の効果があるかどうかは不透明です。那覇は言うまでもなく公共の交通機関が発達していますので、そもそもマイカーを使う必要がないのです。宮古もどちらかといえば市街地に程近い為、タクシーや家族の送迎もそれ程負担になりません。

新石垣空港はどうでしょうか。市街地から車で30分かかり、バスの路線も本数も少ない状況のなか、有料であろうとマイカーのニーズが現空港に比べて大幅にUPすることは間違いないと思います。

そもそも、マイカーが生活の中である石垣島で、駐車場の利用を抑制する、という発想自体がいかがなものでしょうか。「長時間利用しない」ということは、すなわちタクシーやバスなどの有料交通機関を利用するか、家族の送迎を前提としており、いずれにしても新空港開港による利用者の負担増となるのです。

川平や米原から空港に向かう場合、お年寄りや送迎する家族がいない場合、その負担は決して楽なものではないでしょう。

石垣の慣習である、部活遠征などでの父母総出の出発式解散式の際、毎回駐車料金が必要になるというのもしっくりいきません。

それよりは駐車場を開放し、ターミナル利用の活性化を促し、経済効果を目指したほうが、

今後の石垣の為ではないでしょうか。

ただし、長期間(1泊から数泊)利用者が駐車場を圧迫する懸念があることは(有料でも無料でも)確かです。

そこで提案ですが、新空港駐車場は現空港と同じく夜間禁止の上、日中無料とし、長期間利用者用に別途駐車場を用意し、有料にて提供することはできないでしょうか。

または1泊以上の駐車スペースを駐車場内で区画し、管理料として有料化し、その他のスペースは無料とすれば、一定の抑制を見込みつつ、ターミナルビルの利用を妨げずに運用することができるのではないのでしょうか。どうぞ1案としてご検討いただきたく、よろしくお願いいたします。

【回答】

ご提案のとおり、日中利用の無料スペースと長期間利用の有料スペースを分けた場合、本来、有料スペースを利用すべき長期間利用者が無料スペースを利用することが懸念され、現空港と同様な問題が生じると考えております。

ご意見のとおり、市民に親しまれる空港を目指し、空港の利用促進を図りたい県としては、それとは逆行する有料化は本来避けたいところですが、長時間駐車を未然に防止し、いつでも駐車し易い環境を創り出すためにはやむを得ないと考えております。

交通手段については、新空港が市街地から遠くなることで、自家用車の利用が大幅に増加することが予想されるため、自家用車から公共交通へシフトさせることが重要と考えております。そのようなことから、公共交通の事業者についても、管理・運営方針に関する懇話会に委員として参加して頂き、公共交通の充実に努めているところです。公共交通事業者の取組は1)4の回答をご参照下さい。

② 有料化は基本反対です。夜間駐車の何が悪いのでしょうか???

旅行や里帰りなどの場合、数日間利用するのは当然でしょう!!それを考慮していますか?無料化にしている空港は全国にたくさんありますよ。地元の空港駐車場が有料だから、あえて隣の県の無料の駐車場のある空港から旅行する人たちもいるのですよ。

それぐらい、旅行等をする人には空港駐車場の無料化はありがたいのですよ!!

そういう利用者サイドの気持ちになって考えていますか?考えていないですよね!!

だからこそ有料化でもあんな高額な料金表が出せるんですよ。

石垣市でも市街地からはバスも本数が多く設定されるでしょうが、北部や川平などの西部方面などはほとんどバスの本数も無いでしょう!!

そのような状態でどうやって空港を利用すればよいのでしょうか??

私は基本的には無料化を望みますが、もし有料化にせざるを得ないのならば、1日止めても500円までだと思います。最初の1時間は50円、3時間まで200円、6時間まで400円、以後24時間まで500円、それぐらいまでが限度だと思います。

もう一つの案ですが、有料にして提示されている料金表になるのであれば、バスの本数が少ない北部・西部地区などは証明書を見せれば半額になるなどの救済措置が必要だと思う。そうでなければ、バスの本数の少ない地域ではサービスの不公平感があります。

利用者の気持ちになって考えてくださいますようお願いいたします。

【回答】

ご意見のとおり、市民の負担を考えると有料化は本来避けたいところですが、現空港において長時間駐車が原因で駐車場利用者の利便性が損なわれている現状を考慮すると、長時間駐車を未然に防止し、いつでも駐車し易い環境を創り出すためにはやむを得ないと考えております。

料金設定については、有料化実施で生じる維持管理費と料金収入のバランスを考慮し、過度な収益が生じないような料金を設定しております。

また、有料化後においても、駐車台数や料金収入の推移、利用者からの声を傾聴しながら

ら、必要に応じて料金を下げることも含めた駐車場管理方法の見直しを行いたいと考えております。

西部や北部地区の減免については、現在のところ設定する予定はございませんが、北部や西部方面のバスについては、バス会社より、空港利用者の利便性を確保するため、路線の新設や変更を検討中と聞いております。県もバス会社と調整を図りながら、公共交通の充実に努めていく所存です。バス会社の取組は1)4の回答をご参照下さい。